

決算報告書

(第2期)

令和元年度

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

公益財団法人 関東貸切バス適正化センター

貸 借 対 照 表

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	261,323	337,508	△ 76,185
預金	52,984,775	52,144,623	840,152
未収金	2,771,180	1,685,970	1,085,210
貸倒引当金	△ 1,721,310	△ 844,250	△ 877,060
流動資産合計	54,295,968	53,323,851	972,117
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,963,236	4,235,800	1,727,436
特定資産合計	5,963,236	4,235,800	1,727,436
(3) その他固定資産			
建物附属設備	409,375	521,934	△ 112,559
工具器具備品	189,526	452,322	△ 262,796
その他固定資産合計	598,901	974,256	△ 375,355
固定資産合計	9,562,137	8,210,056	1,352,081
資産合計	63,858,105	61,533,907	2,324,198
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	3,300	△ 3,300
未払費用	1,727,669	2,359,613	△ 631,944
預り金	540,262	247,384	292,878
仮受金	68,690	163,770	△ 95,080
賞与引当金	8,569,789	0	8,569,789
流動負債合計	10,906,410	2,774,067	8,132,343
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,963,200	4,235,800	1,727,400
固定負債合計	5,963,200	4,235,800	1,727,400
負債合計	16,869,610	7,009,867	9,859,743
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(-)
2. 一般正味財産	43,988,495	51,524,040	△ 7,535,545
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(-)
正味財産合計	46,988,495	54,524,040	△ 7,535,545
負債及び正味財産合計	63,858,105	61,533,907	2,324,198

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	299	299	0
基本財産受取利息	299	299	0
特定資産運用益	36	0	36
特定資産受取利息	36	0	36
事業収益	133,003,160	82,887,084	50,116,076
事業者負担金	133,003,160	82,887,084	50,116,076
受取寄附金	3,000,000	3,000,000	0
受取寄附金	3,000,000	3,000,000	0
雑収益	232,650	289,348	△ 56,698
受取利息	1,090	953	137
延滞金収入	231,560	288,395	△ 56,835
経常収益計	136,236,145	86,176,731	50,059,414
(2) 経常費用			
事業費	130,232,737	71,569,801	58,662,936
役員報酬	397,000	605,000	△ 208,000
委員手当	180,000	180,000	0
人件費	92,609,017	47,533,818	45,075,199
賞与引当金繰入額	8,072,017	0	8,072,017
退職給付引当金繰入額	2,658,550	2,569,788	88,762
福利厚生費	455,444	181,971	273,473
委託費	5,822,950	7,083,420	△ 1,260,470
旅費	8,923,562	5,058,060	3,865,502
設備費	2,812,250	2,552,946	259,304
研修費	0	14,796	△ 14,796
賃借料	3,240,000	2,700,000	540,000
通信運搬費	760,416	336,097	424,319
備品消耗品費	1,056,955	857,799	199,156
印刷製本費	1,062,897	368,031	694,866
減価償却費	337,820	284,229	53,591
保険料	148,660	171,310	△ 22,650
光熱水料	485,329	461,754	23,575
会議費	90,468	73,853	16,615
交際費	0	0	0
諸税公課	14,300	0	14,300
貸倒引当金繰入額	877,060	347,440	529,620
雑費	228,042	189,489	38,553
管理費	13,538,953	11,304,600	2,234,353
役員報酬	1,353,000	1,265,000	88,000
人件費	5,835,421	4,955,110	880,311
賞与引当金繰入額	497,772	0	497,772
退職給付引当金繰入額	133,650	230,312	△ 96,662
福利厚生費	30,364	35,668	△ 5,304
委託費	2,147,255	1,907,670	239,585
旅費	217,966	125,941	92,025
設備費	246,925	229,038	17,887

科目	当年度	前年度	増減
研修費	2,101,626	1,814,284	287,342
賃借料	360,000	300,000	60,000
通信運搬費	84,491	37,345	47,146
備品消耗品費	111,716	128,955	△ 17,239
印刷製本費	0	0	0
減価償却費	37,535	31,581	5,954
保険料	0	0	0
光熱水料	53,925	51,306	2,619
会議費	125,730	157,654	△ 31,924
交際費	19,425	16,200	3,225
諸税公課	1,215	1,255	△ 40
雑費	180,937	17,281	163,656
経常費用計	143,771,690	82,874,401	60,897,289
当期経常増減額	△ 7,535,545	3,302,330	△ 10,837,875
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,535,545	3,302,330	△ 10,837,875
一般正味財産期首残高	51,524,040	48,221,710	3,302,330
一般正味財産期末残高	43,988,495	51,524,040	△ 7,535,545
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	46,988,495	54,524,040	△ 7,535,545

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。

当法人は収益事業は実施しておらず、かつ、公益目的事業が一つしかないため、正味財産増減計算書内訳表の作成を省略している。

(1) 固定資産の減価償却方法

① 建物附属設備

定額法を採用している。

なお、建物附属設備の主な耐用年数は3年～15年である。

② 工具器具備品

定率法を採用している。

なお、工具器具備品の主な耐用年数は3年～15年である。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

事業負担金債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績に基づく繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見積額を計上している。

② 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見積額のうち当年度に帰属する額を計上している。

なお、賞与支給に関する諸規程を改訂し支給基準等が明確になったことから、当年度より引当金を計上している。

③ 退職給付引当金

職員に対する退職手当の支給に備えるため、職員退職手当支給規程に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	-	-	3,000,000
小 計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,235,800	2,792,236	1,064,800	5,963,236
小 計	4,235,800	2,792,236	1,064,800	5,963,236
合 計	7,235,800	2,792,236	1,064,800	8,963,236

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	5,963,236	(0)	(0)	(5,963,200)
小 計	5,963,236	(0)	(0)	(5,963,200)
合 計	8,963,236	(3,000,000)	(0)	(5,963,200)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	749,217	△ 339,842	409,375
工具器具備品	932,953	△ 743,427	189,526
合 計	1,682,170	△ 1,083,269	598,901

5 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

6 重要な後発事象

該当事項はない。

7 退職給付債務

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	5,963,200
退職給付引当金	5,963,200

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	2,792,200
退職給付費用	2,792,200

(4) 退職給付債務の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

8 その他

- (1) 当法人が公益目的事業として実施する適正化事業のうち、貸切バス事業者に対する指導業務の一部について、外部に業務委託している。当該業務委託の一部については、包括的な業務委託契約であり経済的なリスクは生じていないため、負担金の収入及び委託料の支払が発生していない。そのため、経済的実質を考慮し、当該委託業務に係る損益は正味財産増減計算書に反映していない。

(2) (表示方法の変更)

従来、事業者負担金の未回収分について売掛金として表示していたが、当年度より未収金として表示することとした。この表示方法の変更を反映させるため、前年度の売掛金の表示も変更している。また、予算策定等において勘定科目の見直しを行ったため、正味財産増減計算書の勘定科目を以下の通り変更することとした。

・受取利息を基本財産受取利息と受取利息に、役員等報酬を役員報酬と委員手当にそれぞれ区分して掲記する。

・自動車運行費を旅費に含めて表示する。

・備品費と消耗品費を合わせて備品消耗品費として表示する。

・調査研究費を研修費として表示する。

なお、前年度の表示を当年度に合わせて変更している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	844,250	877,060	-	-	1,721,310
賞与引当金	-	8,569,789	-	-	8,569,789
退職給付引当金	4,235,800	2,792,200	1,064,800	-	5,963,200

財産目録

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	261,323
預金	普通預金	運転資金として	
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		7,610,062
	みずほ銀行大宮支店		23,778,610
	三井住友銀行大宮支店		21,596,103
未収金	事業者負担金徴収先	事業者負担金未回収分	2,771,180
貸倒引当金			△ 1,721,310
流動資産合計			54,295,968
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	定期預金	公益目的事業で使用している。	3,000,000
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		
特定資産			
退職給付引当資産	普通預金	退職給付引当金見合いの引当資産である。	5,963,236
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心支店		
その他固定資産			
建物附属設備	パーテーション他	共有財産であり、公益目的事業と管理事業に使用している。	409,375
工具器具備品	受付カウンター他	共有財産であり、公益目的事業と管理事業に使用している。	189,526
固定資産合計			9,562,137
資産合計			63,858,105
(流動負債)			
未払費用	諸経費に対する未払費用	公益目的事業、管理事業の諸経費に対する未払費用	1,727,669
預り金	大宮税務署他	源泉所得税等の未納分	540,262
仮受金	事業者負担金返還先	脱退・過誤納付等による事業者負担金返還未了分	68,690
賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	8,569,789
流動負債合計			10,906,410
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	5,963,200
固定負債合計			5,963,200
負債合計			16,869,610
正味財産			46,988,495